



横田小だより



平成27年1月30日発行
高岡市立横田小学校



目標を立て、その実現を目指して努力する 校長 青井一恵

毎年この時期に体育委員会主催で低・中・高学年別に「大縄跳び大会」を行います。各学級では、この大会に向けて、朝運動や体育科学習や休み時間にも友達と励まし合いながら練習を重ねています。体力はもちろん、学級の団結心を育むことのできる活動でもありますから、担任も相当に力を注いで取り組んでいます。5分間に跳ぶ目標回数を各学級で決めて、大会ではそれを超えることができるようにと頑張っています。

今年度、高学年は27日(火)のしっ子タイムに開催しました。会場である体育館には、下の学年のしっ子たちが大勢応援に来て、大会を盛り上げてくれました。低・中



<開会式>



<表彰式>

学年は2月10日・17日に行います。

大会では、5年2組と6年2組が目標回数を超え、それぞれ500回、525回も跳ぶことができ、大歓声を上げて喜び合っていました。「限界を超えろ！」等の学級目標実現の喜びが伝わってきました。



<高学年大縄跳び大会>

また、各学級には一人一人の「3学期の目当て」が張られています。新年を迎え、進級への橋渡しとなる3学期は、新学年への期待を込めて一層よりよい自分になろうという意気込みが感じられます。

目標を立て、それに向かって継続して頑張りと、目標を達成できたときの喜びは大きいものです。苦しい思いを仲間とともに乗り越えて成し得たときの喜びは大きいものです。目標があるから努力の方向が明確になり、達成感が共有でき、自己肯定感・自己有用感が一層育まれます。学校でも家庭でも、そのような体験を多く積ませたいものです。



<読書宣言書;目標冊数>



<3学期の目当て>

<目標回数達成を目指して頑張るしっ子たち>

「暗唱」に挑戦!

3階図書室の廊下に「しっ子暗唱チャレンジ10」のコーナーを設置してあります。レベル1「旧暦月」からレベル10「百人一首」までのプリントが置いてあります。暗唱には「大きな声で発表できる、作文が上手になる、集中力が付く」などの効果があります。

頑張って、自分のレベルをどんどん上げているしっ子が増えてきています。



出前授業

26日に高岡西部中学校から出前授業に来ていただきました。1組は谷口先生に、2組は金田先生に、社会科「古代文明の特徴と共通点」、数学科「関数について理解しよう」のテーマで、分かり易く楽しい授業をしていただきました。

吉倉校長先生もご来校くださり、真剣に楽しく学習する6年生の姿を見ていただきました。

中学校生活への期待が一層ふくらみました。

<6年1組>

<6年2組>

